

#### 4 公費を伴う個人給付事業の実施状況

令和3年度において、公費を伴う個人給付事業は、人間ドック補助が最も多く、14団体が実施しています。レクリエーション補助（9団体）、弔慰金・永年勤続給付（6団体）がこれに続きます。

（単位：団体）

事業内容 区分		結	出	入	弔	退	災	医	入	人	永	保	レ
		婚	産	学	慰	会	害	療	院	間	年	養	ク
		祝	祝	祝	金	給	見	費	・	ド	勤	施	リ
		金	金	金	金	付	舞	補	傷	ッ	続	設	エ
						金	金	助	病	ク	給	利	ー
									見	補	付	用	シ
									舞	助		補	ョ
									金			助	ン
													補
													助
さいたま市を除く 県内市町村	H16年度	52	42	6	59	28	38	0	38	35	32	16	40
	R2年度	6	4	0	8	3	6	1	4	15	8	4	8
	R3年度	5	3	0	6	2	5	1	3	14	6	4	9
指定都市を除く 全国市区町村	H16年度	1,781	1,666	1,093	1,940	1,402	1,513	402	1,746	1,376	1,330	991	1,241
	R2年度	287	304	175	398	150	201	49	253	894	265	278	367
	R3年度	284	300	173	393	143	195	46	248	894	255	269	367

注) 各市町村の首長部局における公費を伴う主な個人給付事業の状況を示している。

※ 公費を伴う個人給付事業とは、会員に対する現金等の直接給付のみならず、例えば施設利用料の割引（施設に対して差額を補填）等の間接的な給付を含む。

※ 県内市町村別の内訳は、参考資料別表4。